

令和6年度 第3回 宇美町地域公共交通会議議事概要

①開催日時：令和7年3月7日（金）14：00～14：35

②開催場所：宇美町役場3階第2委員会室

③出席者：（順不同・敬称略）

〔委員〕

原田（会長）、池田（西日本鉄道㈱）、山本（㈱木村タクシー）、中尾（合屋タクシー㈱）、大嶋（九州旅客鉄道㈱）、鶴川（小学校区コミュニティ運営協議会）、江口（自治会長会）、黒川（町議会議員）、辻（宇美こども子育てネット・う～みん）、佐田（粕屋警察署）、大井（大分大学有識者）

〔代理出席〕

辻（九州運輸局福岡運輸支局・古賀代理）、右近（福岡県交通政策課・三重野代理）

〔オブザーバー〕

藤木（宇美町都市整備課）

〔事務局〕

シティプロモーション課 瓦田、浦本、田原、大楠

1 開会挨拶

（会 長）本年度第3回目の地域公共交通会議・地域公共交通活性化協議会となる。本日、地域公共交通会議では、のるーと宇美の運行について、後半の地域公共交通活性化協議会では、地域公共交通計画の令和6年度における施策や事業の取組状況、指標の確認などをご報告させていただく。

2 報告事項

①のるーと宇美の運行に関する報告

（事務局）説明

（会 長）のるーと宇美の運行について、月別利用者数の推移、予約ツールの割合、運行効率向上に向けた新たな取組についての報告を行った。

これについて、ご意見、ご質問がある方はどうぞ。

（黒川）のるーと宇美の運行効率に向けた新たな取組として、ミーティングポイントの追加をされるということ。今までも、非効率な運行をしている様子を目にされた利用者から相談を受けたことがある。そういったことを改善するための取組みか。

（事務局）そのとおり。対面にミーティングポイントが設定されていない、中央線のない細い道路、40箇所システム上で追加設定するというもの。これにより、やむを得

ず遠回りをしていた運行が効率化し、待ち時間短縮や乗合率向上につながるものと思われる。

（運輸支局・辻）予約ツールについて。他の自治体では、電話予約が 95%であるといったところも目にするが、74%がスマホからというのは高い数値だと思う。ちなみにサンプル数は何人か。また、月別利用者数の年齢層も分かる図だと良いと思う。

（事務局）予約ツールの割合は令和 7 年 1 月分のデータで、この対象者数は 1,150 人。月別利用者数の表は、次回の会議資料から年齢層が分かるよう改善する。

（運輸支局・辻）のる一と宇美の乗合率等はどういった状況か。

（事務局）1 月のデータで、予約した際に他の人に遭遇する乗合率が 68%となっている。また、運行上、人が乗り合っている時間で言うと 35%と分析している。

（中尾）運行開始当初に比べて、現在は、運転手の能力、運行システム上の寄り道時間の調整もあり乗合率が向上している。また、システムが非効率的なルートを示す際、運転手の経験による判断でルートをより効率的に選択することを推奨している。

（右近）福祉巡回バス ハピネス号と比べて、利用者数はどのように変化したのか。

（事務局）以前の福祉巡回バスは、無料で一日 4 便 4 コースを巡回するタイプでのる一と宇美と単純に比較ができない。のる一と宇美は予約が必要な有料の地域交通。単純比較で利用者数は減少している。以前は利用者のほとんどが高齢者だったが、のる一と宇美は小学生以下から 10 代、20 代とどの年齢層も満遍なく利用されるようになった。

（う～みん・辻）質問ではないが。現在、子育て支援センターゆうゆうでは、来館者アンケートを集計している。100 人の対象者中、来館方法でのる一と宇美を利用と回答した人が 2 人いた。そのうち 1 人は自家用車も持っている方だが、状況に応じてのる一と宇美と使いわけているようだ。

（会長）乳幼児健診となると、チャイルドシートに載せて連れてくるのが負担という方もいる。健診会場の駐車場の確保の問題もある。自家用車とのる一と宇美をうまく使い分けて利用してほしい。

他に質問がなければ、その他で交通事業者から何か情報提供がないか。

（池田）西鉄バスの春のダイヤ改正について報告。

(会長) 運転士不足の課題による一部路線での減便という報告である。利用者への周知はどのようにされているか。

(池田) 現在、ホームページ及びバス停に掲示して行っている。

(会 長) 今後も何か情報等があれば会議を通じて、提供していただきたい。
ほかに意見・質問等はないか。

(意見・質問なし)

(会 長) それでは、これで地域公共交通会議を終了し、引き続き地域公共交通活性化協議会に移らせていただく。